

地域密着型金融の推進に関する取組み状況について
(平成28年度上期)

平成28年11月

株式会社 千葉銀行

目次

- 地域密着型金融の位置付け及び全体図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 P
- 中小企業の経営支援に関する取組み方針・態勢整備の状況・・・・・・・・ 3 P
- 中小企業の経営支援に関する取組状況
 - ◇ 東日本大震災からの復興支援への取組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 P
 - ◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮・・ 5～12 P
- 地域の活性化に関する取組状況
 - ◇ 地域の面的再生への参画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13～14 P
 - ◇ 地方創生に資する新事業の資金調達支援制度・・・・・・・・・・・・・・ 15 P
- 事業性評価への取組み・経営者保証ガイドラインへの対応・・・・・・・・ 16 P
- その他の取組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17 P

■ 地域密着型金融の位置付け及び全体図

【地域密着型金融の位置付け】

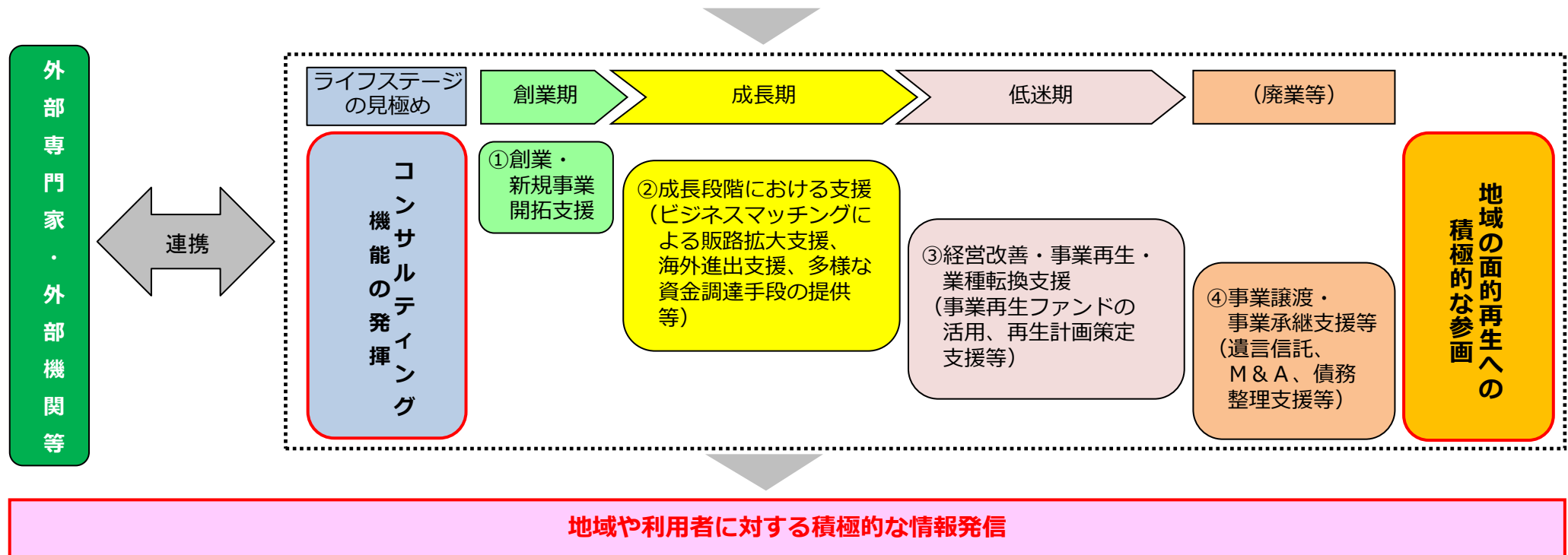
ちばぎんグループは、持続可能な地域社会の実現に向け、本業である金融仲介機能の発揮に加え、社会貢献活動や人材育成の強化により、地域社会を取り巻くさまざまな課題を解決するためのCSR活動に積極的に取り組んでいます。

地域密着型金融の取組みは、CSR活動における「本業」及び「社会貢献活動」につながる重要な活動であり、中期経営計画に掲げた各項目を着実に実践することで、組織的かつ継続的に推進しています。

【全体図】

《中期経営計画》

第12次中期経営計画「ベストバンク2020 ～価値創造の3年」では、グループ体となったコンサルティング機能の発揮により地域密着型金融を実践し、お客さまが抱えるさまざまな課題の解決をサポートするため、企業のライフサイクルに応じた積極的なソリューションの提供や地域における情報コーディネート機能の強化等に取り組んでいます。



■ 中小企業の経営支援に関する取組み方針・態勢整備の状況

【中小企業の経営支援に関する取組み方針】

当行は、地域金融機関として「金融サービスの提供をつうじて、地域のお客さまのニーズにお応えし、地域の発展に貢献する」という役割・使命を果たす姿勢を堅持しています。特に、地域への円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の強化や、お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮による地域密着型金融の推進については最も重要な経営課題として位置付けており、今後も各種施策をつうじてこれらを実践し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでまいります。

【中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況】

当行では、法人営業部内の「成長ビジネスサポート室」に、医療・介護、農業、観光、環境、国際業務など、成長分野ごとに専門人員を配置し、営業店と一体となって、創業・新規事業の開拓や海外への事業展開など、お客さまの事業の成長をサポートしております。

また、お客さまの経営改善や事業再生を積極的に支援するため、企業サポート部を中心に専門的な知識・ノウハウを有する人員を配置し、営業店への指導を強化しています。さらに、営業店や外部機関等と連携し、お客さまの経営課題や技術力、販売力といった定性的な情報を含む経営実態の十分な把握に努め、最適なソリューションの提案と、ソリューション実行後の経営相談や経営指導を継続的に実施するなど、事業改善、再生支援に向けた適切なフォロー態勢を整備しています。

なお、経営改善が必要なお客さまから新規でお借入れのご相談があった場合、新たな収益機会の獲得や中長期的な経費削減等が見込まれ、業況や財務等の改善につながると判断される場合には、適切に新規の信用供与を行うよう努めています。

※お客さまのお借入れに関するご相談を最寄りの営業店でお気軽にいただけるよう、全営業店及び出張所に「金融円滑化相談窓口」を設置しています。

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ 東日本大震災からの復興支援への取組み

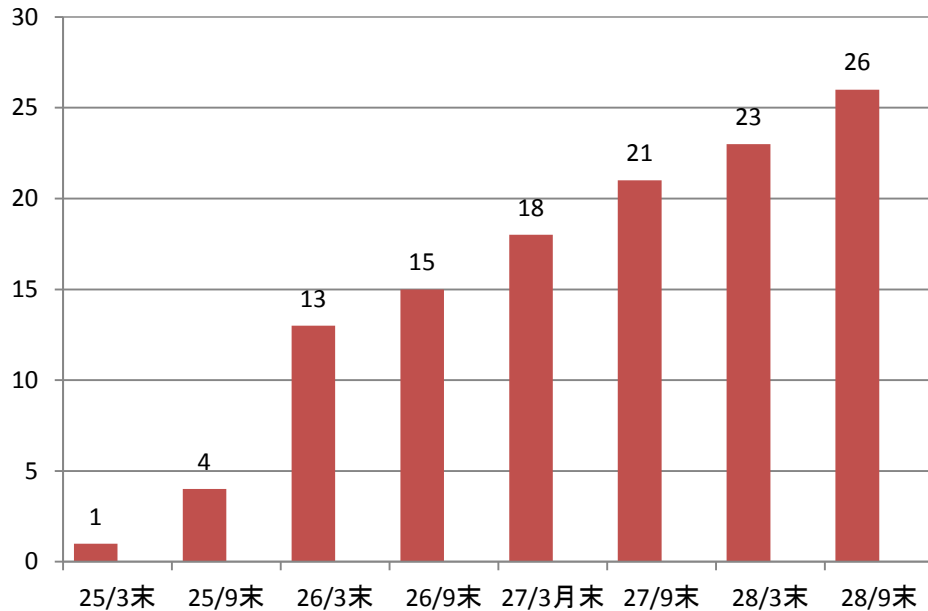
債権買取ファンドを活用した復興支援

■ 平成28年度上期実績

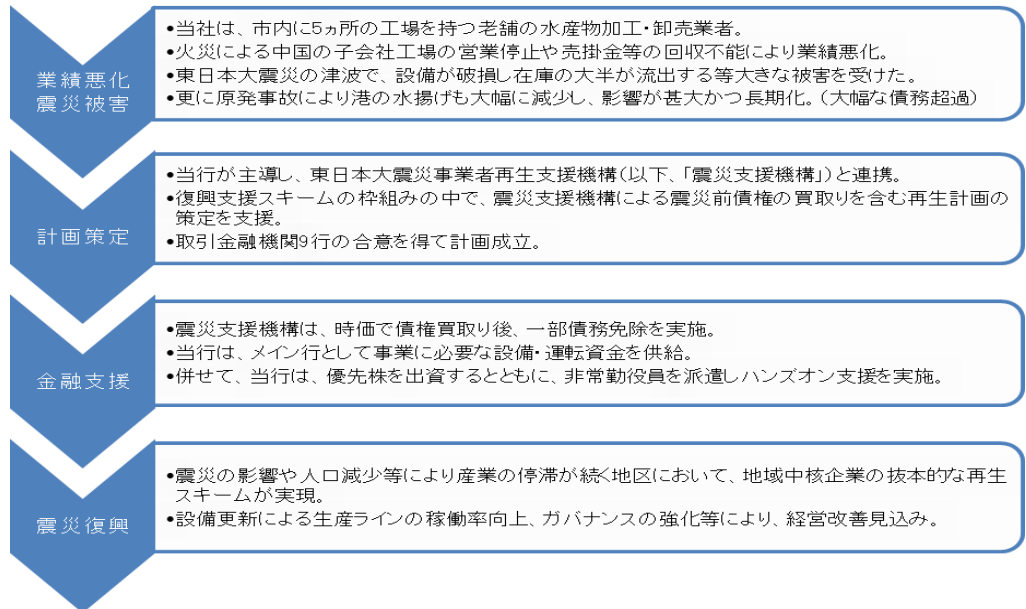
- ・ 債権買取ファンドの活用を決定した先：3先（累計26先）
（累計の内訳）
 - 東日本大震災事業者再生支援機構：12先
 - 千葉県および茨城県の産業復興機構：14先

- ・ 28年度下期に活用決定見込みの先：1先

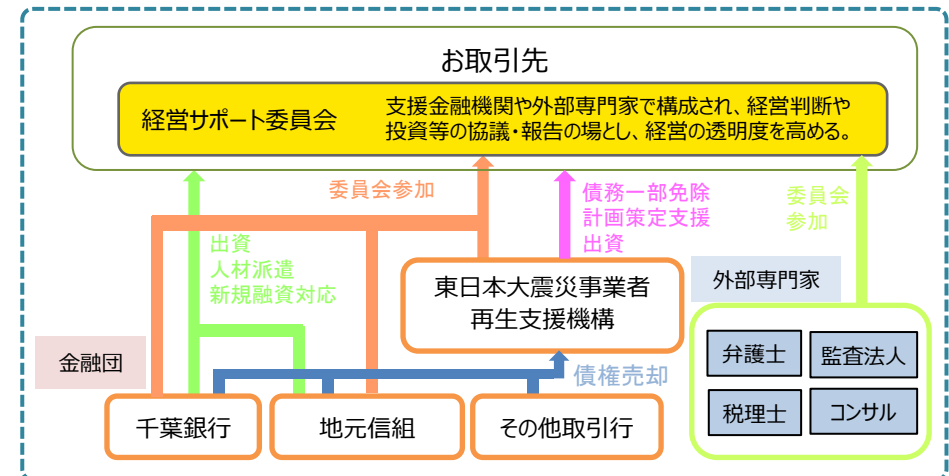
（ファンドを活用した復興支援先数の推移）



事例紹介（震災支援機構を活用した抜本的再生）



■ 再生支援の枠組み



■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

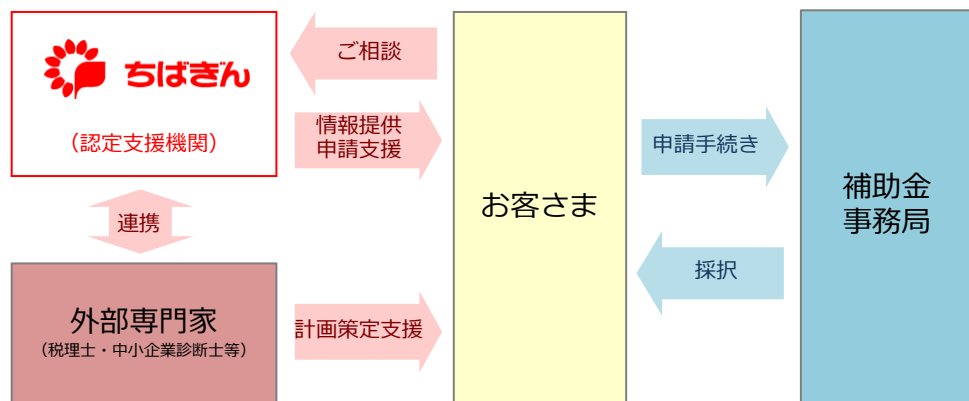
◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜創業・新規事業支援＞

補助金申請サポート

■ 平成28年度上期補助金支援実績

- ・ものづくり補助金：127件

【補助金申請サポートのイメージ】



- ちばぎん ものづくり補助金活用セミナー
- ものづくり補助金個別相談会

◆ 「ものづくり補助金」の活用をテーマとしたセミナーおよび申請書作成のアドバイスを行う個別相談会を開催し、平成28年度申請に向けた支援を実施（28年3月）



- セミナー参加数：
105社/118名
- 個別相談会参加社数：
32社

ひまわりベンチャー育成基金

- 助成金の交付（年2回、1企業あたり500万円上限）
 - 平成28年度上期実績：4件/1,400万円
- インキュベーション施設入居企業への家賃補助金交付（年2回、1企業あたり月額5万円上限、1年間）
- セミナー、講演会等の開催
- 各種相談、指導
- 千葉県内の経済産業に関する調査研究、情報提供



創業支援にかかる外部機関との連携

- 千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会との連携
 - ・ 創業者や中小企業者の金融相談等について連携
- 千葉県税理士会との連携
 - ・ 創業者や中小企業者に対する経営相談・計画の策定といった多面的支援を実現するべく連携
- T K C千葉会との連携
 - ・ 創業者に対して、創業計画の策定支援等を行う税理士をT K C千葉会の会員の中から紹介するスキームで連携
- 千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫との連携
 - ・ 千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫と協調融資を前提として、相互に創業者を紹介するスキームで連携

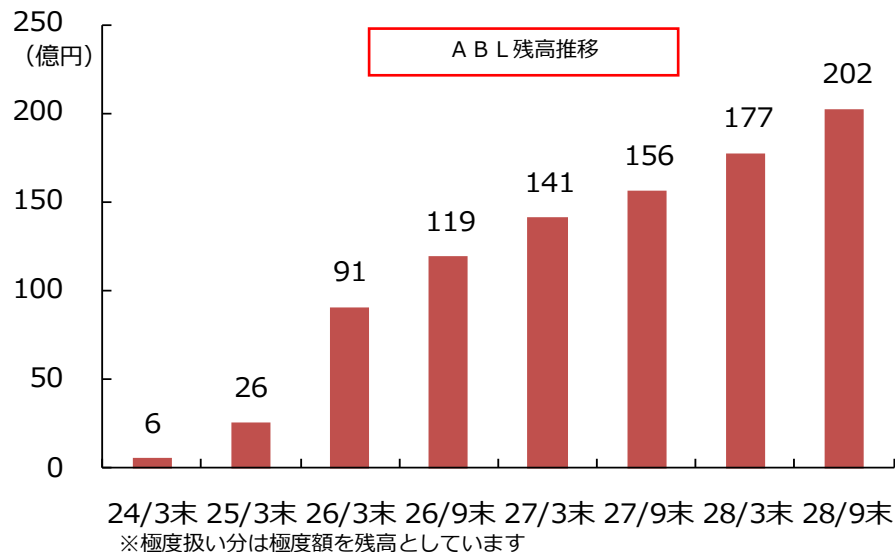
■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜事業拡大支援＞

1. 資金調達支援

多様な資金調達手段の提供

➢ ABL（動産担保融資）の取り組み



千葉県制度融資「動産担保融資制度（ABL）」及び手数料補助制度

- ◆ 機械設備・車両等を新規購入する際に利用可能
- ◆ 担保を提供する際の担保評価費用・債務保証料等の手数料を補助

■ 平成28年度上期制度融資実行実績：**6件/110百万円**※
※極度扱いは極度額を実行額としています

対象担保	機械設備・車両等 ※リース事業者等（三菱UFJリース、オリックス自動車）による担保評価が必要
補助限度額等	【補助限度額】融資額の4%（以下の補助対象手数料の範囲内） 【補助対象手数料】担保評価手数料、買取（引取）予約手数料、債務保証料、金融機関取扱手数料（ABL手数料等） （司法書士報酬、登録免許税等は補助対象外）

担保・個人保証に過度に依存しない融資の提供

➢ ちばぎん知財活用融資制度の活用

■ 平成28年度上期実績

- ・ 融資実績：**4件/50百万円**
- ・ 企業特許レポート作成：**7件**



➢ 制度概要

株式会社三菱総合研究所の「企業特許レポート」をもとに事業者が保有する特許を評価し、財務諸表には表れない技術力や商品の強み等を融資の判断材料に加えることで、事業者の資金ニーズにお応えする、原則無担保の融資制度

➢ TSUBASAアライアンス参加行連携知財活用ビジネス支援事業の開始（平成27年7月）

TSUBASAアライアンス参加行と連携しお客さまの特許情報を共有することで、地域を跨いだ事業拡大、事業創出を支援

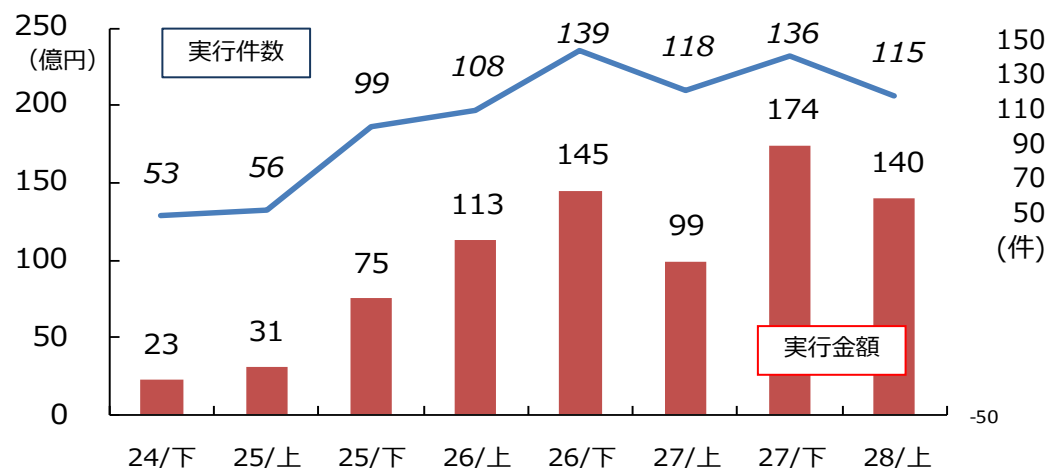
■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 <事業拡大支援>

1. 資金調達支援

顧客企業の環境への取組みを支援する融資の促進

▶ 太陽光発電事業関連融資実績



ちばぎん省エネ・ECOセミナー

◆ 「省エネ」をつうじたコスト削減手法や、環境・エネルギー政策の最新動向、補助金に関する情報などについて、幅広く情報を提供

■ 開催実績累計：**6回**
 (平成23年度～28年度上期)



ダイバーシティ推進を支援する融資の提供

▶ ちばぎんダイバーシティ推進支援融資制度の活用 (平成27年7月創設)

■ 平成28年度上期融資実績：**1件/250百万円**

▶ 制度概要

ダイバーシティの推進を当行の営業地域全体に広げることを目的として、ダイバーシティの推進に積極的な事業者を支援する融資制度

(融資対象者)

- ・「くるみん」※1の認定先
- ・千葉県が実施している「社員いきいき！元気な会社宣言」※2の登録先

※1. 「くるみん」とは、雇用環境の整備について行動計画を策定し、一定の基準を満たした企業に対して「子育てサポート企業」として厚生労働大臣が認定する制度

※2. 「社員いきいき！元気な会社宣言」宣言企業とは、女性が活躍しやすい会社等、仕事と家庭の両立支援に取り組む会社として千葉県に登録している企業

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 <事業拡大支援>

第12次中期経営計画
ベストバンク2020
 価値創造の3年

2. ビジネスマッチングによる販路拡大支援

ビジネスマッチング商談会



ちばぎんビジネスマッチング
 商談会inウランパトル



地方銀行フードセレクション



JR千葉駅開発プロジェクト
 千産千消合同商談会



ちばぎんアグリ商談会



FOODEX JAPAN

広域連携

➢ 顧客紹介等の実施により、地域を超えて活動する企業を支援

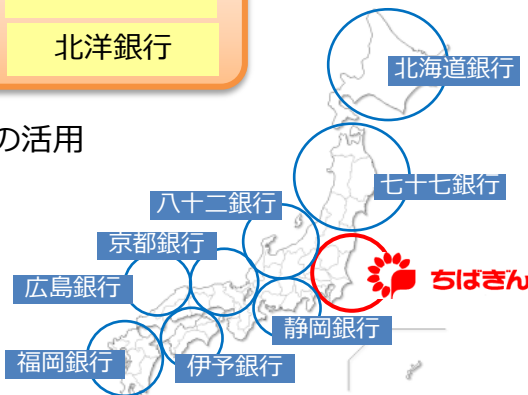
■ 千葉・武蔵野アライアンス



■ T S U B A S Aアライアンス参加行との連携

ちばぎん	第四銀行	中国銀行
伊予銀行	東邦銀行	北洋銀行

■ 地域再生・活性化ネットワークの活用



ひまわりニーズNAVI (ちばぎん総合研究所)

➢ ちばぎん総合研究所の会員様を
 対象とした無料のビジネス
 マッチングサービス

■ 会員情報掲載先：**807先**
 (平成28年9月末現在)

■ マッチング成約件数：**20件**
 (平成28年度上期実績)

ひまわりニーズNAVI
 ホームページ

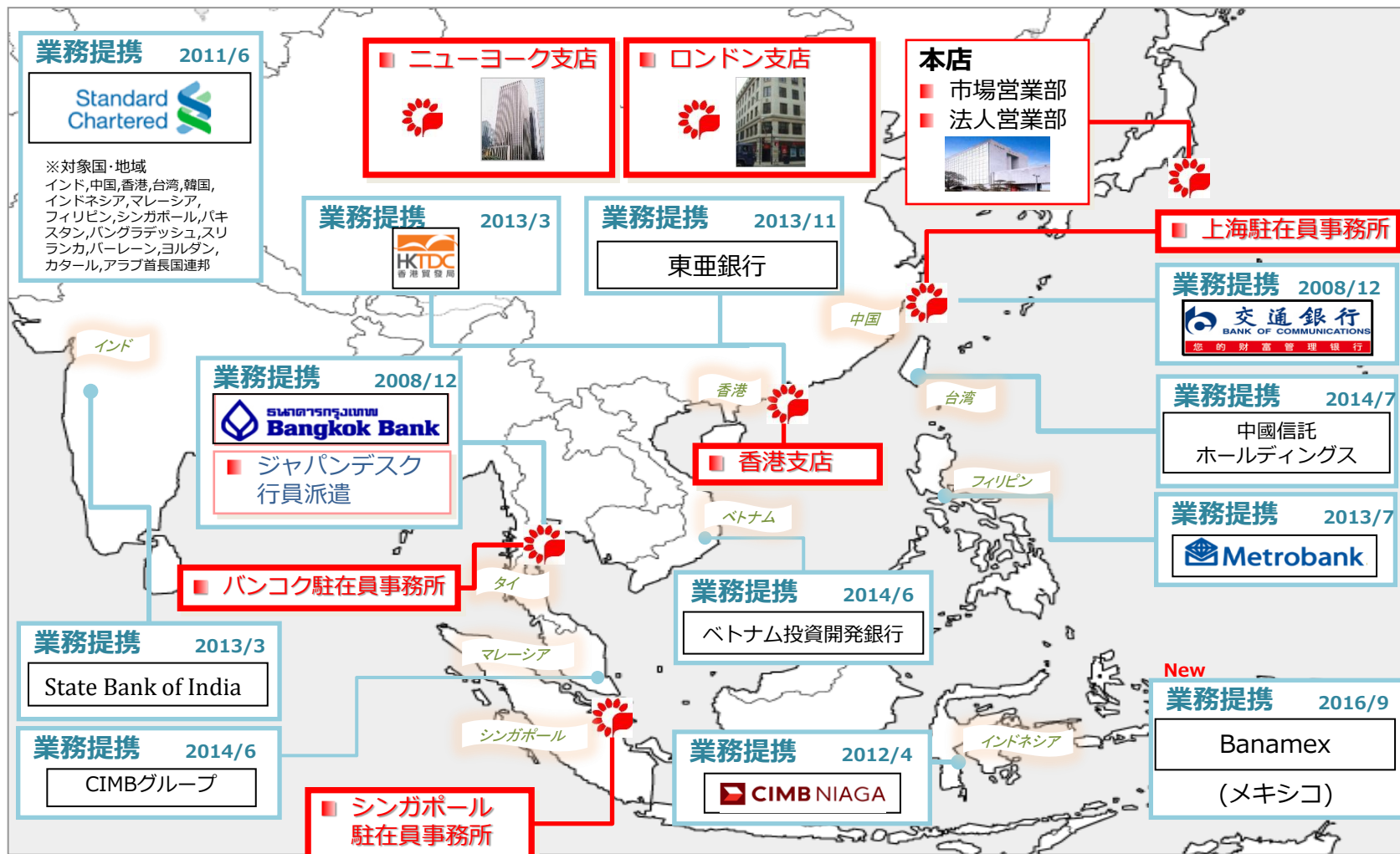


■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 < 事業拡大支援 >

3. 海外進出・貿易取引支援

海外ネットワークとサポートメニュー



- **海外進出支援**
 - ・ 海外の投資環境に関する情報提供
 - ・ 海外における販路開拓支援
 - ・ 海外進出先における資金調達
- **貿易取引支援**
 - ・ 海外へのご送金、海外からの送金を当行の口座で受取
 - ・ 輸入信用状の開設、輸入ユーザンス、輸出信用状通知、輸出手形・小切手の取立・買取
 - ・ 関税支払保証、入札保証、契約履行保証等
 - ・ 為替リスクヘッジ (為替予約等)

他業態・自治体等との提携	損害保険ジャパン日本興亜(株)	(独)日本貿易保険	セコム(株)	興銀リース(株)	香港貿易發展局	New メキシコ州政府(4州)
	総合警備保障(株)	千葉県・千葉市	日本通運(株)	SGホールディングス(株)	ジエイ・ウィル・グループ	

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜事業拡大支援＞

4. 成長分野への取組み

農業

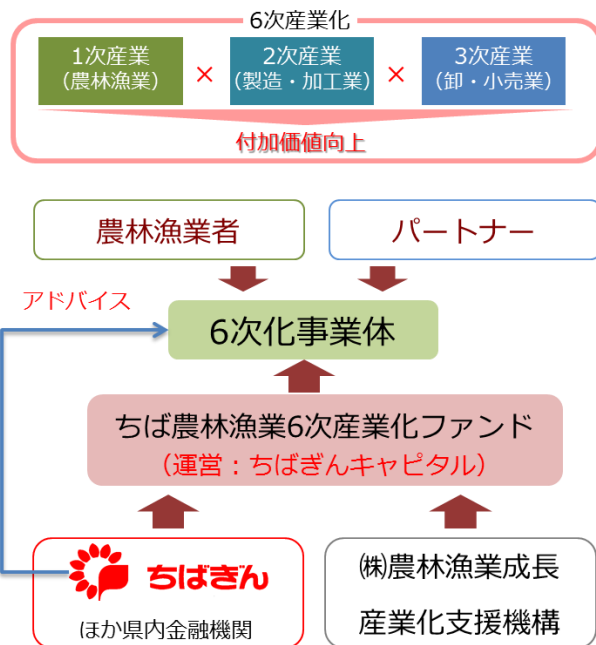
- ちばぎん農機ローン（愛称：幸運機）の活用（平成28年1月創設）

■ 平成28年度上期実績：3件/8百万円

- ・ 農業を営む個人のお客さまの農機具購入ニーズに対応した融資制度
- ・ 千葉県農業信用基金協会の保証付き融資
- ・ 事前審査を行うことにより申込みから3営業日以内に審査回答を行う点が特徴



- ちば農林漁業6次産業化ファンドへの出資



- ・ 県内農林漁業の6次産業化を後押しするため、(株)農林漁業成長産業化支援機構（以下機構）と設立したファンド

- ・ 機構設立ファンドの全国第1号投資案件を含め、これまでに3件の6次化事業体に出資

■ 出資累計：

5件/192百万円

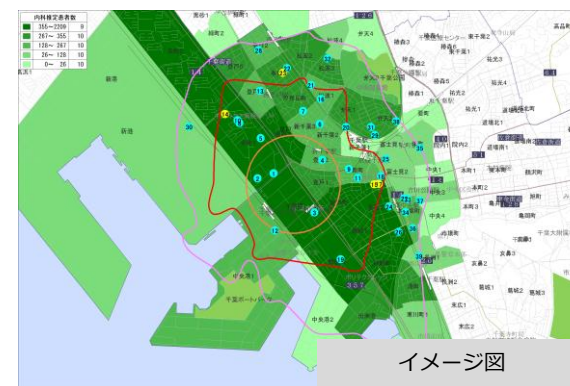
医療・介護

- 医療機関向けセミナー

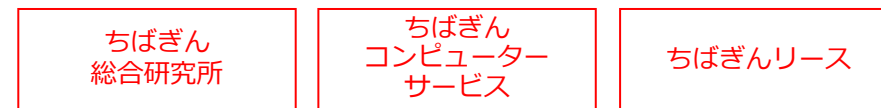
■ 下記テーマにて開催（平成28年度上期）

「平成28年度診療報酬改定の影響と医療機関運営」

- 診療圏分析による開業支援



- グループ会社による支援



- ・ 院内諸規定の作成・整備

- ・ 電子カルテ等の導入支援

- ・ 医療機器等のリース

- ・ 人事給与、原価計算等の各種システム導入支援

※ 矢印は出資の流れを表しています。

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 <経営改善、事業再生支援>

主要な計数

項目名		28年度 上期実績	27年度 上期実績 (ご参考)
正常先を除く期初債務者数	A	11,984先	13,558先
うち経営改善支援取組み先数	a	498先	534先
うち期末に債務者区分が ランクアップした先数	β	34先	27先
うち再生計画を作成した 先数	γ	423先	462先
経営改善支援取組み率	a/A	4.1%	3.9%
ランクアップ率	β/a	6.8%	5.0%
再生計画策定率	γ/a	84.9%	86.5%

外部機関との連携による経営改善支援

■ 平成28年度上期実績

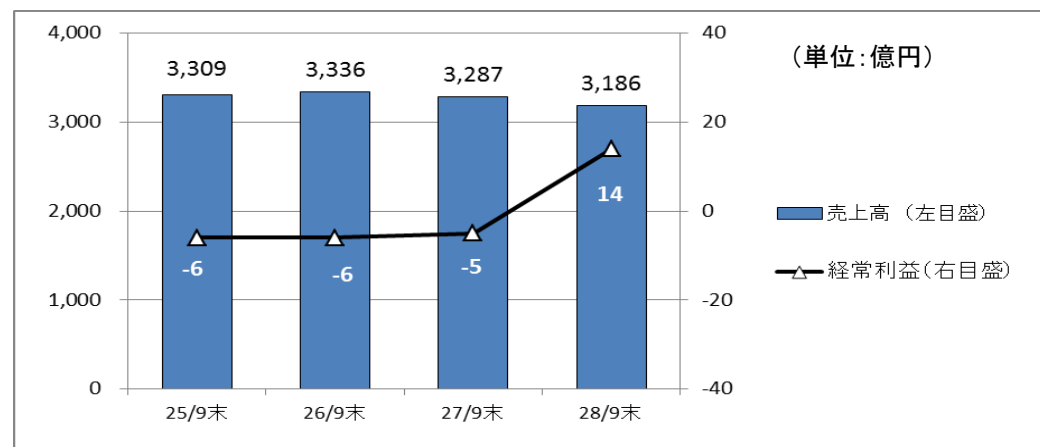
- ・ 中小企業再生支援協議会等への相談実施：**14件**
- ・ 経営改善計画策定支援事業における認定支援機関との連携：**15件**

新たな再生手法の活用による事業再生支援

■ 平成28年度上期実績

- ・ D D Sの実行：**6件/698百万円**

経営改善支援取組み先※の業績推移



※12ヶ月決算のデータを4期分登録している法人390先が対象

事例紹介 (事業再生後、M&A活用し後継者問題解決)

業績悪化

- ・ A社は公共工事及び電力関連工事を主体とした建設業者。
- ・ 関連B社(A社株式を100%保有)は電力会社の社員寮等を保有する不動産賃貸業者。
- ・ 多額の不良債権と過剰債務の返済負担により資金繰り逼迫。

事業再生

- ・ 会社分割(吸収分割)による債務圧縮スキームを実行。
- ・ しかし、東日本大震災の原発事故の影響を受け、大口取引先からの受注が大きく減少すると共に、同社社員寮の契約も解除となったため、再生計画を修正。
- ・ その後、新規顧客開拓などの経営改善努力により業績は回復し、事業価値が向上。

M & A

- ・ A社社長より、後継者不在を理由に会社の売却申し出あり。
- ・ 当行が主導で買主C社(北関東トップクラスの土木建築業者)を見つけ、M&A実行。
- ・ 当行はC社にM&A資金を対応し、同資金にてA社及びB社の借入金を完済。

後継者問題を解決

- ・ M&A後も、A社の称号を維持した上で事業を継続し社長も続投。従業員の雇用確保と取引先との取引継続が図られた。
- ・ 当行は、改めてA社及びB社に対しリファイナンス資金を対応。

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 <事業譲渡・事業承継支援、経営者の方のサポート>

資産承継および事業承継

- 増加する資産承継・事業承継に関する相談ニーズにお応えするため、専門部署として信託コンサルティング部を設置（平成27年10月）
- お客さまの人生に深く関わる資産承継や事業承継のご相談に、金融機関としての専門性を活かし親身に対応

資産を大切に守り育てたい.....

- 経営会社の 分割、株式交換、MBO、M&A、IPO などのご相談と実行の支援
- 不動産に関する有効利用、買い換え などのご相談*
- 金融資産の 信託管理、運用 のご案内

資産を円滑に承継したい.....

- 経営会社の 事業承継プラン の立案
- 将来の備えとして 遺言信託 の活用
- 遺産整理業務 を活用した相続手続きの支援

課題を解決したい、想いを実現したい.....

- 法務、税務、財務 に関するご相談*
- 社会貢献のための 寄付、財団設立 などのご相談*
- ご子息さまの 海外留学 などのご相談*

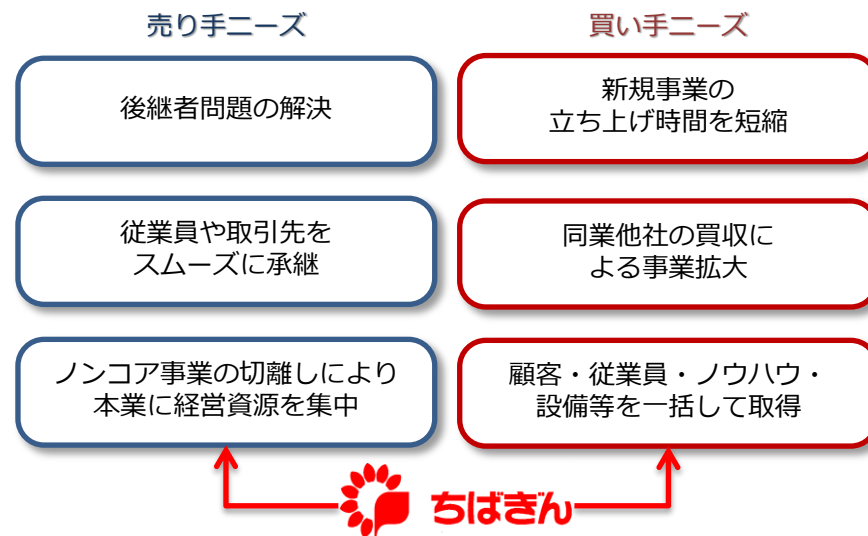


* は、千葉銀行が各専門家をご紹介するなかで対応いたします。

- 相続関連業務受託による資産承継・事業承継支援（平成28年度上期）
 サポートサービス(遺言作成・経営承継)：209件
 遺言信託：179件
 遺産整理業務：65件
- 民事信託スキームの組成をサポートする新商品、ファミリートラストサポートサービスの取扱いを開始（平成28年5月）

M & A

- 経営上のさまざまなニーズの解決のためのM & A活用をサポート



- 平成28年度上期M & A等成約実績
 事業拡大支援（買い）：5件※
 後継者不足等の課題解決策として事業譲渡支援（売り）：4件※
 ※上記のうち4件については売主、買主双方に関与

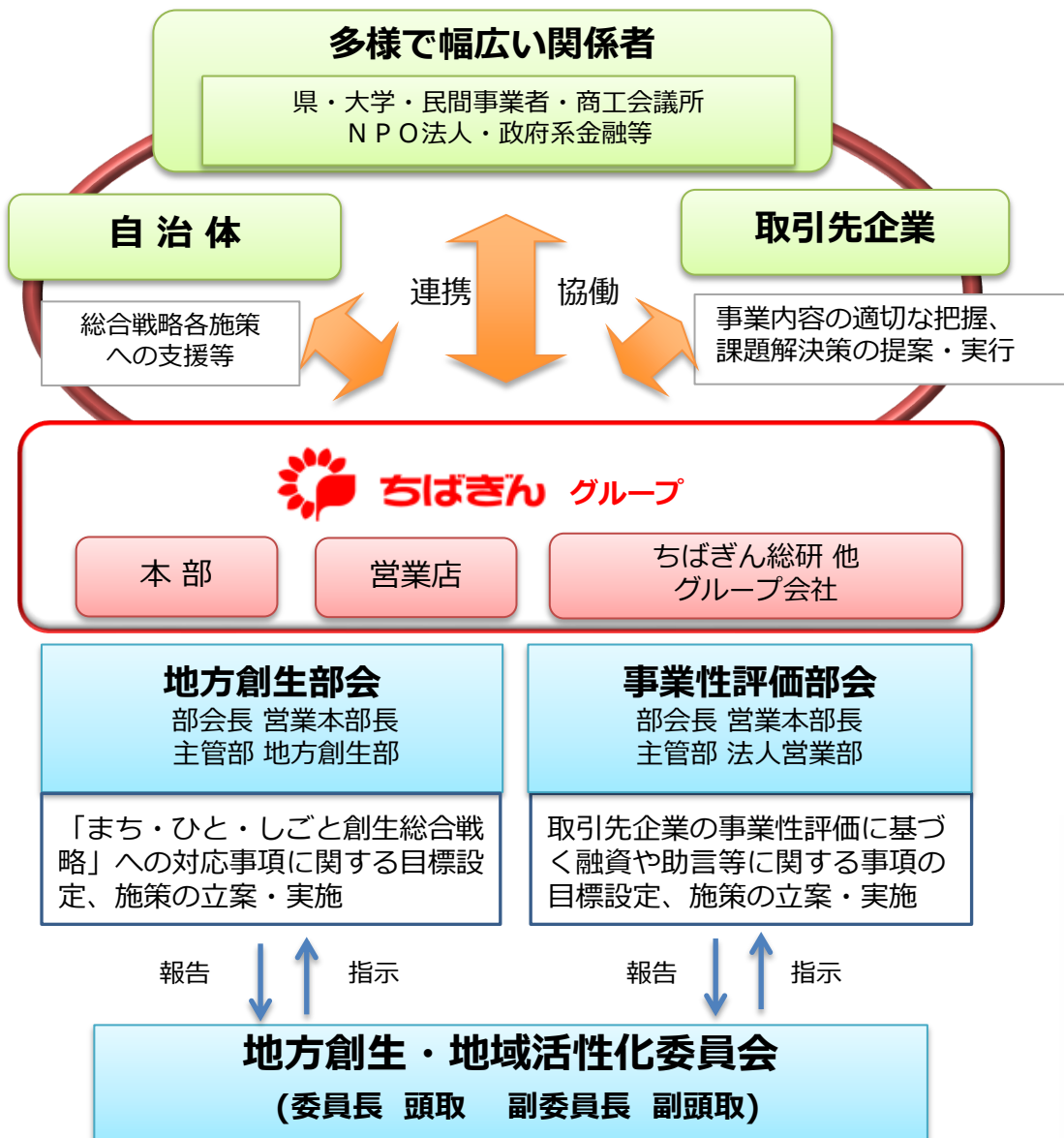
再チャレンジ支援

- 保証債務の存在がネックとなり転廃業等が困難な経営者の方をサポート
- 平成28年度上期実績
 経営者保証に関するガイドラインに基づいた保証債務の整理：1件
 (株)地域経済活性化支援機構の特定支援決定：1件

■地域の活性化に関する取組状況

◇地域の面的再生への参画

地方創生の推進態勢



地方創生への取組み

連携協定

自治体

千葉市、君津市、南房総市、館山市、鴨川市、鋸南町
 勝浦市、いすみ市、銚子市、旭市、富津市、柏市
 白井市、匝瑳市、御宿町、茂原市、**市川市**、**流山市**New

自治体以外

千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会
 千葉県税理士会、木更津工業高等専門学校
 (株)地域経済活性化支援機構 (REVIC)

関連商品

- 地方創生 私募債 「みらいはぐくみ債」
- 広域ちば地域活性化ファンド
- ちばぎん地方創生融資制度

セミナー

- 地方創生セミナー
- 移住・定住セミナー
- 地域包括ケアセミナー
- CCRCセミナー

地域のグランドデザインづくりに向けた提言



千葉県内の各地域の特性を活かした成長戦略の策定や、今後の地方創生の深化に向けた取組みの方向性について提言。

調査:(株)ちばぎん総合研究所
 写真右 2016年 続「千葉県創生」戦略プラン
 写真左 2015年 「千葉県創生」戦略プラン

■地域の活性化に関する取組状況

◇地域の面的再生への参画

広域連携促進に向けた取組事例

観光用レンタサイクルの寄贈

南房総地域観光連携



館山市・鴨川市・南房総市・鋸南町

北総地域観光連携



銚子市・香取市・成田市・佐倉市
東庄町・神崎町・酒々井町

ローカル鉄道沿線自治体の広域連携事業を支援



市原市・大多喜町・いすみ市



市原市・君津市

小湊鐵道・いすみ鐵道・JR久留里線等の地域資源を地域活性化につなげる取組みに対して、イベント情報の発信等を通じた協力を実施

THE CHIBA BANK, LTD.

地方創生に係る様々な取組み

地方創生事業への参画

(株)CHIBAむつざわエナジーへ出資



睦沢町では、町内の天然ガスや太陽光発電による電力を供給する、循環型エネルギー地産地消システムを構築するために新電力会社を設立

「みらいはぐみ債」寄贈品の贈呈式

私募債の発行企業様からいただく引受手数料の一部で、教育関連の物品を購入し、発行企業様の指定する学校に寄贈



●寄贈品例

楽器、臼・杵、文学書、ボール、手引きリアカー、運動マット、集会用テント、タブレット、バスケットゴール等

当行施設を活用した取組み

成田支店に「成田市情報コーナー」を設置



成田市と周辺市町の観光振興を目的に、観光パンフレット専用ラックを設置

■地域の活性化に関する取組状況

◇地方創生に資する資金調達支援制度

広域ちば地域活性化ファンド

平成27年10月設立

- 総額：5億円
- 共同GP：ちばぎんキャピタル・REVICキャピタル
- 千葉県が有する産業基盤や観光資源、人材といった地域の特性と従来の常識や慣習にとらわれない斬新な発想とを融合した新しい事業モデルを育てていくことを目的

■ 出資累計：1社

投資候補例

- ✓ 地域を結ぶ広域的な周遊ルートの開発
- ✓ 既存施設を宿泊施設や情報発信拠点として利活用するプラン
- ✓ エネルギーの地産地消に向けた検討 など



ちばぎん地方創生融資制度

平成27年11月創設

- 千葉県または千葉県に隣接する地域において、創業または新規事業を行う事業者を対象

■ 平成28年度上期実績：5社/659百万円

ポイント

- ✓ 事業計画に基づき、返済条件を設定することが可能 (安定した利益が計上できるようになるまで、最長で3年間の元金返済据置期間を設定することが可能)
- ✓ 融資実行後、計画と実績が大きく乖離した場合において、その要因分析や計画見直し等のハンズオン支援を実施

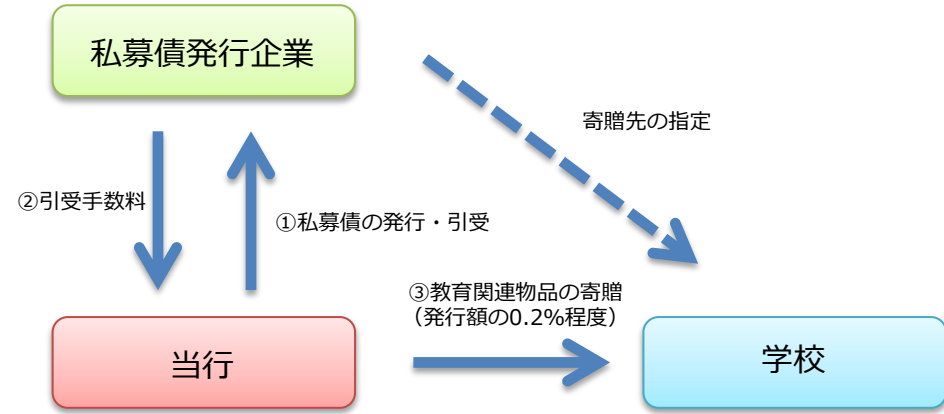
地方創生私募債（愛称：みらいはぐくみ債）

取扱期間：平成28年6月から9月末

- New**
- 学校環境の整備をつうじて地域社会へ貢献していくことを目的
 - 当行が私募債の発行企業から受け取る引受手数料の一部で書籍や楽器等の教育関連の物品を購入し、これを発行企業が指定する学校に寄贈する制度
- 平成28年度上期実績：98社/97億円（発行額）
→発行後順次寄贈し、22校に寄贈済（28/9末時点）

対象のお客さま	当行の私募債適債基準を満たす取引先
寄贈品	学校が希望する教育に資する物品(書籍、楽器、スポーツ用品等) ※引受手数料の一部(発行金額の0.2%相当額)で当行が購入
寄贈先	発行企業が指定する学校教育法上の学校 ※幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、高等専門学校

➢ スキーム図



■ 事業性評価への取組み・経営者保証ガイドラインへの対応

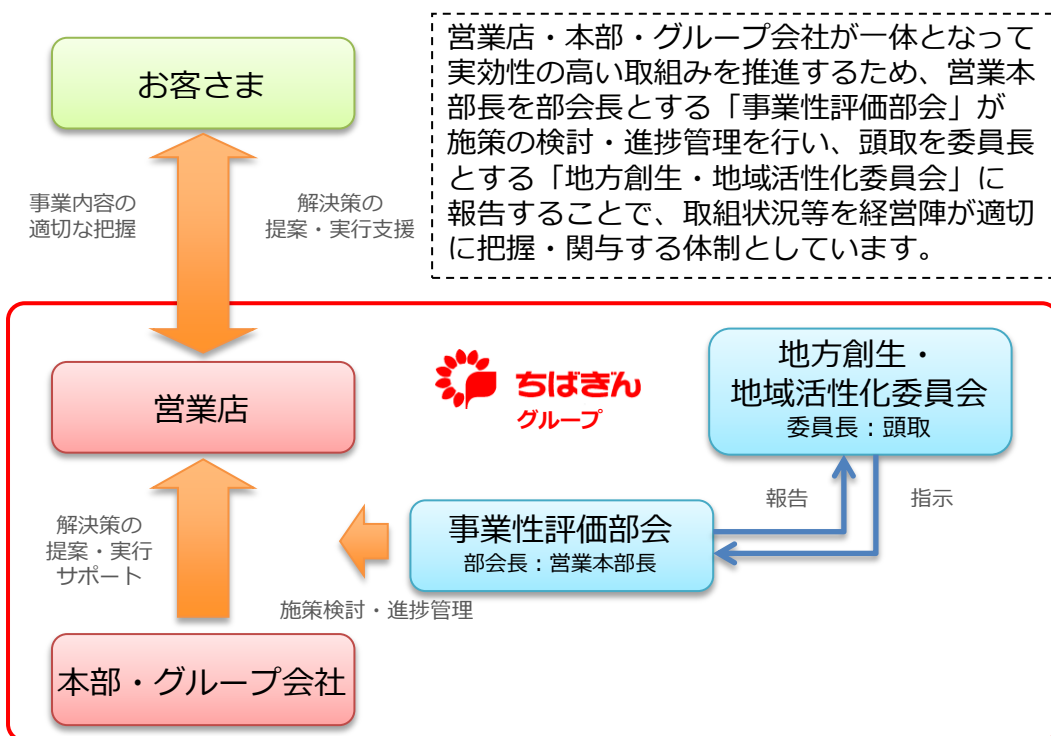
事業性評価及びそれに基づく解決策の提案・実行支援

【基本的な考え方】

当行は、地域経済の担い手である取引先企業の事業の内容や成長可能性等を評価（事業性評価）し、経営課題に対する適切な解決策を提案・実行支援していく取組みをつうじて、地域経済の持続的成長と地方創生に貢献してまいります。

これを実現するため、深度ある対話をつうじて取引先企業のニーズを具体的に把握し、当行グループが一体となって、経営課題の解決に資する融資やコンサルティングが提供できるよう、人材の育成や態勢の整備に努めています。

【推進体制】



経営者保証に関するガイドラインへの対応

- ◆ 経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者保証に依存しない融資の一層の促進に取り組んでおり、新規に無保証で融資した件数は2,105件、代替的な融資手法を活用し無保証で融資した件数は8件となっております。
- ◆ 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は13.0%となっております。
- ◆ 既存の保証契約の見直しについても、ガイドラインに基づき真摯かつ誠実に対応しており、保証契約を変更した件数は47件、保証契約を解除した件数は232件となっております。
- ◆ 個人保証債務を整理する場合においても、ガイドラインに基づき真摯かつ誠実に対応しており、保証債務整理の成立件数は2件となっております。

■ 平成28年度上期実績

項目	件数
① 新規に無保証で融資した件数	2,105件
② 経営者保証の代替的な融資手法を活用し、無保証で融資した件数	8件
③ 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資割合	13.0%
④ 保証契約を変更した件数	47件
⑤ 保証契約を解除した件数	232件
⑥ ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	2件

※1 上記の件数は中小企業者に対する取組件数です。

※2 ①は経営者保証の代替的な融資手法を活用し、無保証で融資した件数を除きます。

※3 ②はA B L等の経営者保証の代替的な手法を活用し、無保証で融資した件数です。

■ その他の取組み

ちばぎん・学生版ビジネスアイデアコンテスト

- 地域経済の将来の担い手となる学生の起業を支援
- 地域の産業および経済の発展に寄与

■ 表彰実績（平成24年度からの累計）

表彰：15組

うち起業したグループ：4組



ちばぎん研究開発助成制度

～新たな事業活動を進める企業と大学との連携をサポートいたします～

ちばぎん 研究開発助成制度 2017



募集期間：平成29年4月3日～5月31日

◆ 助成金額

- 助成上限：100万円
- 助成率：研究費の4/5まで
- 助成対象期間：2年以内

◆ 応募資格

- 下記①②③全ての条件を満たされる方
- ① 当該企業エリア内（千葉県及び東京都、茨城県、埼玉県、神奈川県の一部）に事業所を置く中小企業または個人事業主
 - ② 千葉大学、千葉工業大学または木更津工業高等学校の研究成果等と、自らが持つ技術・商品開発ニーズをマッチングし、早期に事業・商品化させることを目指している
 - ③ 企業と大学または高専にて共同研究（委託研究）の契約を結んでいる、もしくは契約締結を予定である
- ※くわしくは、当行ホームページの募集要項をご確認ください。

◆ お申込み方法

- 所定の申込書に必要事項をご記入の上、添付書類とともに、下記担当宛に書留郵便にてご送付ください。
- 申込書は、千葉銀行のホームページよりプリントアウトまたは下記担当までご連絡ください。

<お問い合わせ・お申込み先>

千葉銀行 法人営業部 成長ビジネスサポート室 新事業支援担当
〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2 TEL 043-301-8295
電子メール neo@chibabank.co.jp ホームページ http://www.chibabank.co.jp/

- 千葉大学または千葉工業大学と共同で行う研究開発に対して助成

- ・ 助成上限：100万円
- ・ 助成率：研究費の4/5まで
- ・ 助成対象期間：2年以内

■ 平成28年度上期助成実績：

5社/500万円

■ 平成25年度からの助成累計

26社/2,812万円

P F I

- 地域社会発展に貢献するための手法の1つとして、千葉県内等のP F I事業に積極的に関与

公共セクター様向け

- 構想（計画策定）段階から事業実施段階におけるアドバイス等
 - ・ PFI事業に関する情報の提供や勉強会の実施等
 - ・ 官民のリスク分担やファイナンスに関わる諸条件に関するアドバイス等
 - ・ ちばぎん総研によるコンサルティングの実施

民間事業者様向け

- ファイナンシャル・アドバイザー
 - ・ 入札前の段階から資金調達面についてアドバイス
- アレンジャー
 - ・ 融資団を組成し、事業資金をご融資
- エージェント
 - ・ 事業開始後の資金管理、契約条件の履行状況のチェック

海外派遣事業（ちばぎんみらい財団）

- 中小企業の従業員を海外研修に派遣

「海外派遣事業」

千葉県経済の将来を担う人材の育成を目指し、成長著しいアジア諸国等への視察派遣団員を中小企業の従業員の中から募集し、助成金を交付

